

2022年（令和4年）2月1日現在

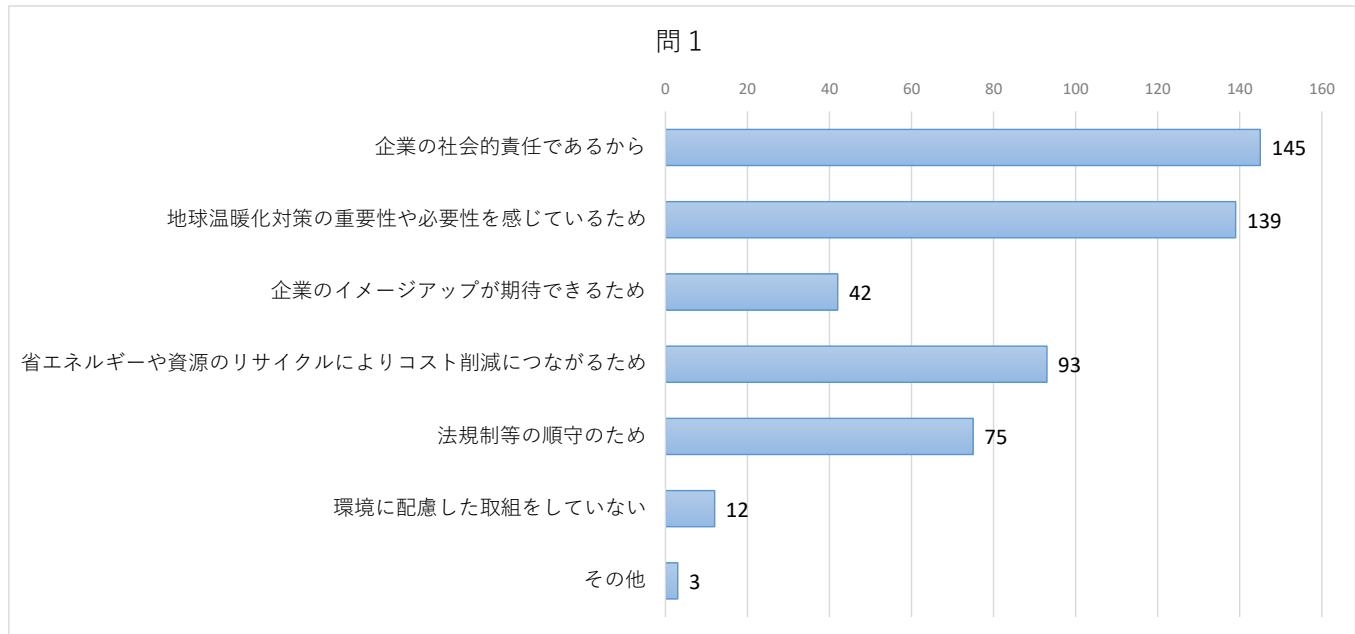
企業意識調査

令和4年2月

鎌倉市環境部環境政策課

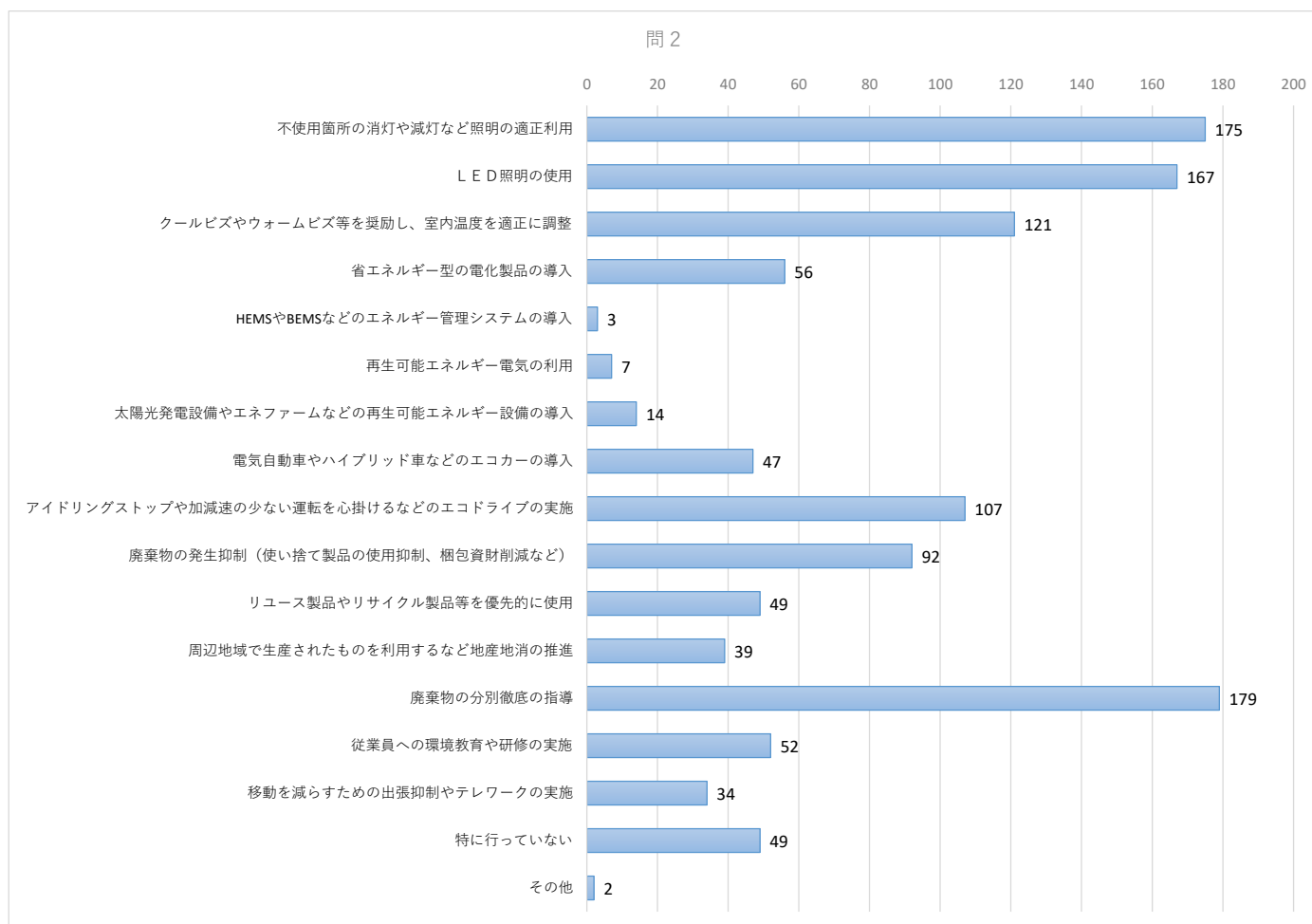
2021年度 環境に関する企業意識調査【回答数：234件】

問1	事業活動において、環境に配慮した取組を行う目的は何ですか。（〇はいくつでも）	集計
1	企業の社会的責任であるから	145
2	地球温暖化対策の重要性や必要性を感じているため	139
3	企業のイメージアップが期待できるため	42
4	省エネルギーや資源のリサイクルによりコスト削減につながるため	93
5	法規制等の順守のため	75
6	環境に配慮した取組をしていない	12
7	その他	3



今回のアンケートに御回答（複数回答）いただいた234事業者のうち、事業活動において、環境に配慮した取組を行う目的で特に多かった回答は、「企業の社会的責任であるから」という回答が145件、「地球温暖化対策の重要性や必要性を感じているため」という回答が139件でした。

問2	環境に配慮した取組として行っているものはどれですか。(〇はいくつでも)	集計
【省エネルギー】	1 不使用箇所の消灯や減灯など照明の適正利用	175
	2 LED照明の使用	167
	3 クールビズやウォームビズ等を奨励し、室内温度を適正に調整	121
	4 省エネルギー型の電化製品の導入	56
	5 HEMSやBEMSなどのエネルギー管理システムの導入	3
【再生可能エネルギー】	6 再生可能エネルギー電気の利用	7
	7 太陽光発電設備やエネファームなどの再生可能エネルギー設備の導入	14
【車】	8 電気自動車やハイブリッド車などのエコカーの導入	47
	9 アイドリングストップや加減速の少ない運転を心掛けるなどのエコドライブの実施	107
【資源の有効利用】	10 廃棄物の発生抑制（使い捨て製品の使用抑制、梱包資材削減など）	92
	11 リユース製品やリサイクル製品等を優先的に使用	49
	12 周辺地域で生産されたものを利用するなど地産地消の推進	39
	13 廃棄物の分別徹底の指導	179
【その他】	14 従業員への環境教育や研修の実施	52
	15 移動を減らすための出張抑制やテレワークの実施	34
	16 特に行っていない	49
	17 その他	2

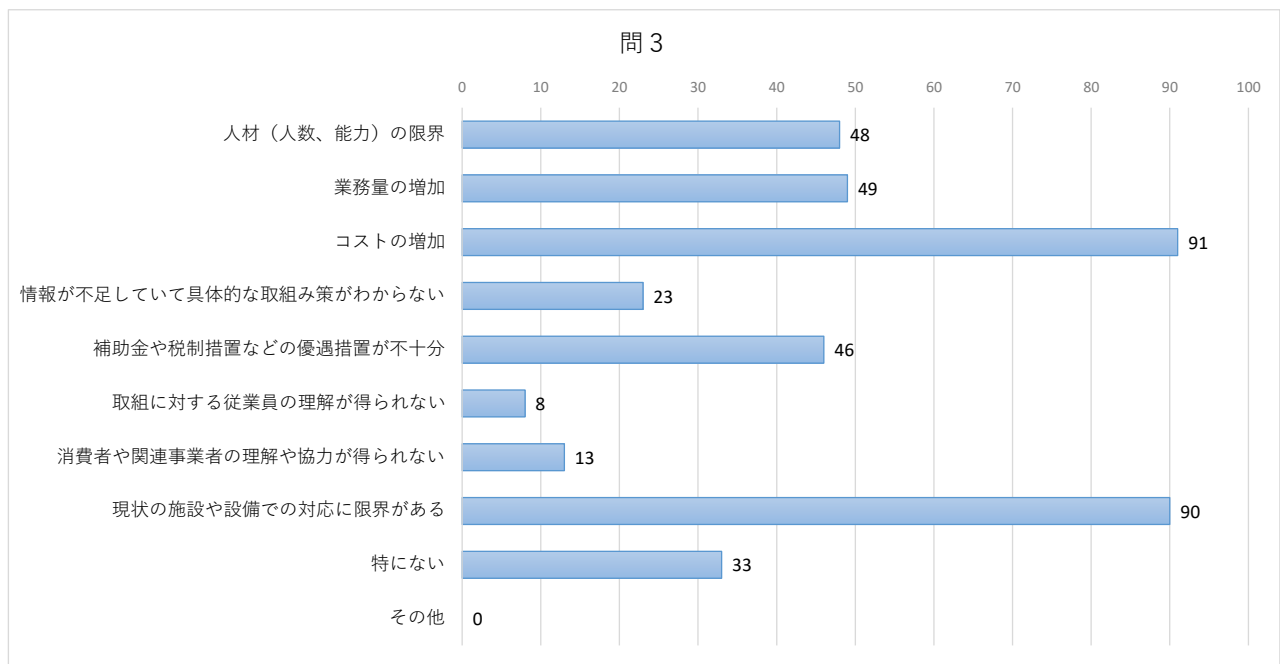


今回のアンケートに御回答（複数回答）いただいた234事業者のうち、環境に配慮した取組として行っているもので特に多かった回答は「廃棄物の分別徹底の指導」という回答が179件、次いで「不使用箇所の消灯や減灯など照明の適正利用」という回答が175件、「LED照明の使用」という回答が167件でした。

2021年度 環境に関する企業意識調査 【回答数：234件】

問3	環境に配慮した取組を行う上での問題点や課題について教えてください。 (〇はいくつでも)	集計
----	--	----

1	人材（人数、能力）の限界	48
2	業務量の増加	49
3	コストの増加	91
4	情報が不足していて具体的な取組み策がわからない	23
5	補助金や税制措置などの優遇措置が不十分	46
6	取組に対する従業員の理解が得られない	8
7	消費者や関連事業者の理解や協力が得られない	13
8	現状の施設や設備での対応に限界がある	90
9	特にない	33
10	その他	0

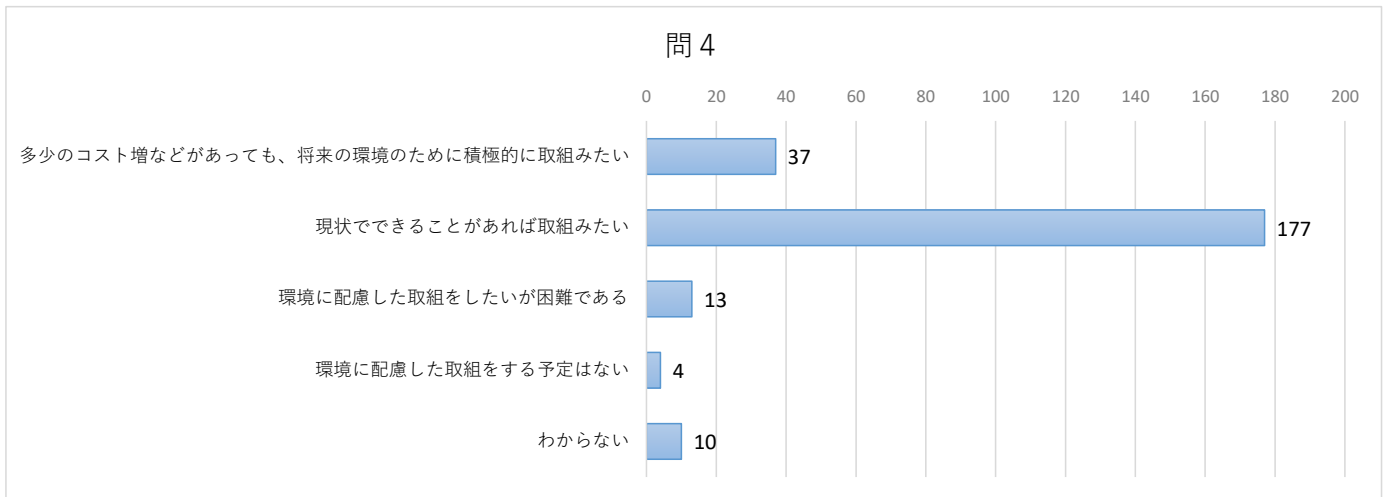


今回のアンケートに御回答（複数回答）いただいた234事業者のうち、環境に配慮した取組を行う上での問題点や課題として特に多かった回答は「コストの増加」という回答が91件、「現状の施設や設備での対応に限界がある」という回答が90件でした。

2021年度 環境に関する企業意識調査 【回答数：234件】

問4	将来の社会を持続可能なものにするために、これからも環境に配慮した取組をしていこうと思いますか。	集計
----	---	----

1	多少のコスト増などがあっても、将来の環境のために積極的に取組みたい	37
2	現状でできることがあれば取組みたい	177
3	環境に配慮した取組をしたいが困難である	13
4	環境に配慮した取組をする予定はない	4
5	わからない	10



今回のアンケートに御回答（複数回答）いただいた234事業者のうち、将来の社会を持続可能なものにするために、これからも環境に配慮した取組をしていくかどうかについて特に多かった回答は「現状でできることがあれば取組みたい」という回答が177件でした。

2021年度 環境に関する企業意識調査

問5	その他、環境行政で市に望むことはありますか。【記述】
----	----------------------------

	ジャンル	御意見
1	環境取組	コストアップに対する補助金と人が欲しい。
2		零細企業には課題が多すぎる。後継者がいないので何かと厳しい。
3		環境に配慮した取り組みに対する、補助金や税制優遇などの行政措置を希望する。
4		社会の大きな枠組みにしばられて、独自に取り組むことが困難に思える。国及び地方自治体としてもっと強制力を発動していただきたい。
5		取り組みに対する十分な支援
6		一家庭人としては取り組み、考えていること、実行することは可能であっても、自営業の人間としてはむずかしい。
7	環境保全	食べ歩きでポイ捨てる観光客が多いので対策してほしい。
8		観光地鎌倉市としては、公園に設置のトイレがきたない。また、市中にあってもトイレの数が少なく、あってもわかりにくい。
9		海岸のごみ対策をきちんとおこなってほしい。
10		鎌倉市内は路面電車が多く、踏切が多いため渋滞も多く発生しているように思う。線路のために橋を作るなどの整備は景観の問題もあるのだと思うが、環境への配慮という視点では大切だと思う。
11		車の渋滞緩和案は、どこへ行ってしまったのか？
12	ごみ処理	有料のごみ袋も、結局はPP製品では？
13		レジ袋の有料化は小売店にとっては労力の増大になってしまっている。また、有料化によって、小売店は利益となってしまう、本来の趣旨から外れる。その分を環境整備の基金とするべきである。
14	その他	今の社会が環境に配慮した生活でない。
15		当社は建設業であるので、設計に従い施行していくので、適正な設計を望むことであり、また、必要な対策に対して設計変更を適正にってもらうことで、持続可能となっていくと思う。
16		車両その物に対する規則あるいは取付物が多く、修理、故障等の対応がおろそか。
17		SDGsの認定とかがあれば、参加したい。ロゴが使用できるとかができれば、名刺にものせることができ、企業のイメージ向上につながる。